

整備目的

人家が密集している橋町西浦地区において、**がけ地の崩壊対策と、土地利用計画を一体的に進めて、東南海・南海地震で発生が予想される津波に対して避難場所の創出**を行いました。 ※ **特定利用斜面保全事業**

公園概要

事業主体：徳島県、阿南市
総事業費：約 5億4500万円
（内、阿南市負担分：約 3億9100万円）
面積：約 3200㎡（芝生広場）
開園：平成24年 6月
避難圏域：概ね500m圏内の約1600人



事業経緯

昭和49年 3月 県の急傾斜地区域(西浦地区)指定 告示
平成12年 4月 急傾斜地崩壊対策事業 事業採択
平成16年 8月 市議会の議決を経て、都市公園法に基づき都市公園区域を決定・告示
平成17年 7月 事業地元説明会
平成17年 8月 急傾斜地区域変更 告示
平成18年 9月 配置計画の見直しに伴い、都市公園区域を変更・告示
平成18年10月 工事着手(県急傾斜)
平成21年 4月 都市防災総合推進事業(防災公園)事業採択
平成22年 3月 工事竣工(県急傾斜)
平成22年 8月 工事着手(防災公園)
平成24年 3月 工事竣工(防災公園)
平成24年 6月 開園

お問い合わせ先

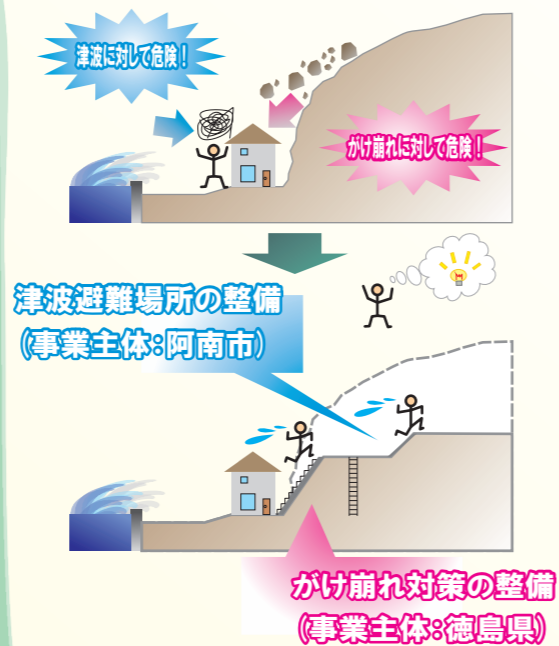
阿南市 建設部 公園緑地課

住所：〒774-8501 徳島県阿南市富岡町トノ町12-3
TEL：0884-22-9293
メール：kouen@city.anan.tokushima.jp

平成24年 6月作成

特定利用斜面保全事業とは

急傾斜地崩壊対策事業とその他の公共公益事業との調整によって、より望ましい斜面空間の誘導を図る事業です。



1つの工事で2つの防災効果があります。

案内図

公園内の広場には、約1600人の一次避難が可能です。



橋地区防災公園

Tachibanachiku Disaster-Prevention Park



阿南市 建設部 公園緑地課

橘地区防災公園の機能

公園の機能

公園の使い方は?

平常時は、周辺住民の憩いやレクリエーションの場として、また、津波発生時は、津波一次避難場所や被災の前線における消防・救援・医療活動の中継拠点として機能します。

津波発生時

- ① 一次避難場所
- ② 消防・救援・医療・救護活動の支援
- ③ 一時的な避難生活の支援
- ④ 防疫・清掃活動の支援
- ⑤ 復旧活動の支援
- ⑥ 各種輸送活動のための支援

平常時

- ① レクリエーション
- ② 憩い・癒し・交流



H24. 1.30 かまどベンチ使用体験



H23. 9. 1 夜間防災訓練

避難地の造成高さ

(上段広場高さ)
TP=15.0m

(下段広場高さ)
TP=10.0m

想定した浸水深

浸水深
5.0m

市道高さ TP≒2.0m

想定した津波の規模は?

※ 平成18年 防災推進対策事業「津波ハザードマップ」より。

主要防災施設の紹介

何が置いてある?

1 備蓄倉庫

災害発生時に必要な消防器具、毛布等の備品が収納されています。



照明灯

電気の入らないソーラータイプです。



進入路入口に設置しています。
案内板

2 ベンチ(防災対応型)

災害発生時には、かまどとして使用できます。



3 あすまや 四阿

テーブル、ベンチがあり休憩できます。



4 水飲み場



5 トイレ

平常時は水洗式。災害時に水が止まっても汲み取り式として利用できます。



6 平場連絡階段



7 避難用階段

手すり付きの階段です。



8 進入路(車不可)

車いすが補助付きで登坂可能な勾配12%のスロープです。3m登るごとに平地があります。



9 進入路(車可)

平常時は、車での進入が可能となります。補助付きで車いすが登坂可能な勾配です。



注) 災害時には、緊急車両の進入ができなくなる恐れがあるため、自家用車での避難はご遠慮ください。